

ディスプレイスタンド キャスター付

取扱い・組み立て説明書 LBT5-T680

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方
で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てず、大
切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法（約） 幅68×奥行54×高さ123.5～153.5(cm)
- 構造部材 フレーム、棚板：金属(スチール)
キャスター：ポリプロピレン、ポリウレタン
- 表面加工 フレーム：エポキシ樹脂塗装

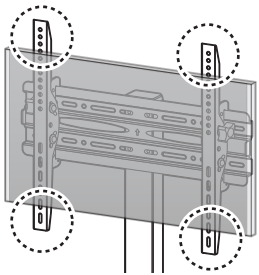
MADE IN CHINA

【対応インチ数】…32～55インチ

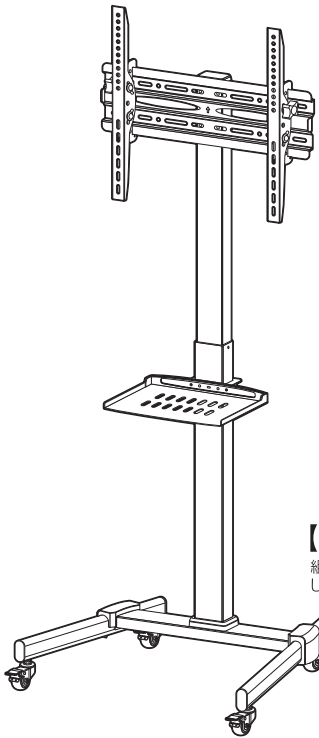
【対応VESA規格】

100×100mm、200×100mm、200×200mm、300×200mm、
400×200mm、300×300mm、400×300mm、400×400mm、
600×400mm

上記のVESA規格に対応して
いれば対応インチ数を下回る
サイズのディスプレイでも取
り付けられますが、ブラケット
が上下からはみ出る場合があ
ります。

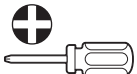


【完成図】
組み立ての際、参考に
してください。



- 高温多湿でない室内で床が水平な壁面に設置してください。
- 過度に重いものを載せないようご注意ください。
- ディスプレイを取り付けた状態での移動や高さ・角度調節はコードの長さ・周囲の状況に十分ご注意ください。周りのものにぶつかったりコード類が引っ張られて落下や転倒、ケガをする恐れがあります。
- 以下の耐荷重の範囲内でご使用ください。
ディスプレイ積載部 35kg 棚 5kg 全体 40kg

プラスドライバーを
ご用意ください。



部品明細

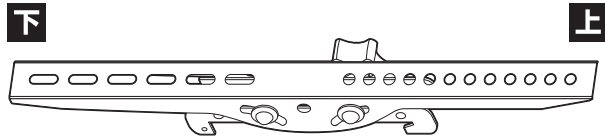
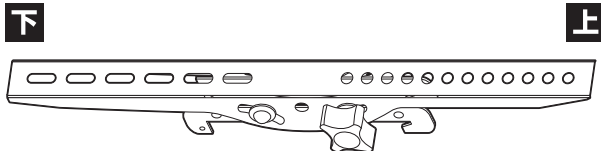
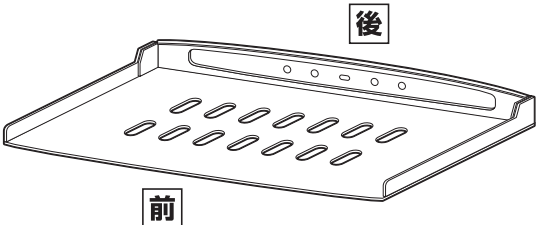
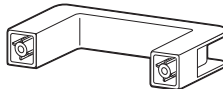
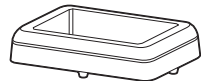
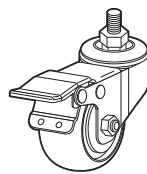
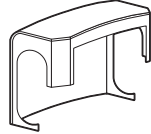
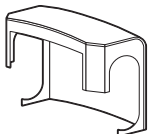
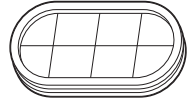
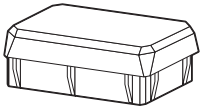
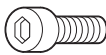
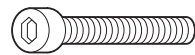
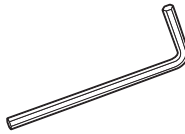
■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

(A)支柱フレーム ※上部フレームの ロックが付いて いる方が後側に なります。 1	(B)脚部 2
	(C)ベース 1
	(D)ディスプレイ固定プレート 1

LBT5-T680

部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

(E)右ブラケット  1		(F)左ブラケット  1	
(G)可動棚  1		(H)可動棚固定パーツ  1	(I)支柱固定パーツ  1
(J)キャスター  4	(K)左脚部カバー  1	(L)右脚部カバー  1	(M)コード穴カバー  2
(N)支柱キャップ  1	(O)支柱固定プレート  1	(P)六角ボルト(短) Φ6×16mm  11	(Q)六角ボルト(中) Φ6×35mm  4
(R)六角ボルト(長) Φ6×50mm  4	(S)ワッシャー D6  8	(T)六角レンチ 5mm  1	(U)スパナ 14mm 17mm  1

ディスプレイ固定用部品

【M-A】プラスボルト Φ6×14mm 4	【M-B】プラスボルト Φ8×16mm 4	【M-C】プラスボルト Φ6×30mm 4	【M-D】プラスボルト Φ8×35mm 4	【M-E】ワッシャー(大) D8 4	
【M-F】スペーサー(小) Φ15×Φ8×5mm 4	【M-G】スペーサー(大) Φ15×Φ8×15mm 4	【M-H】プラスボルト Φ4×14mm 4	【M-I】プラスボルト Φ5×14mm 4	【M-J】プラスボルト Φ8×30mm 4	【M-K】ワッシャー(小) D5 4

組み立て順序

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかりと締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

ボルトの取り付けについて

❗ **ボルトを締める際は、最初からきつく締めないでください。**
他のボルト穴の位置が合わなくなったり、全体がゆがむ原因になります。

- 1

全てのボルトを7割くらいに仮締めする

 仮締め

 本締め

×
- 2

全てのボルトをしっかりと本締めする

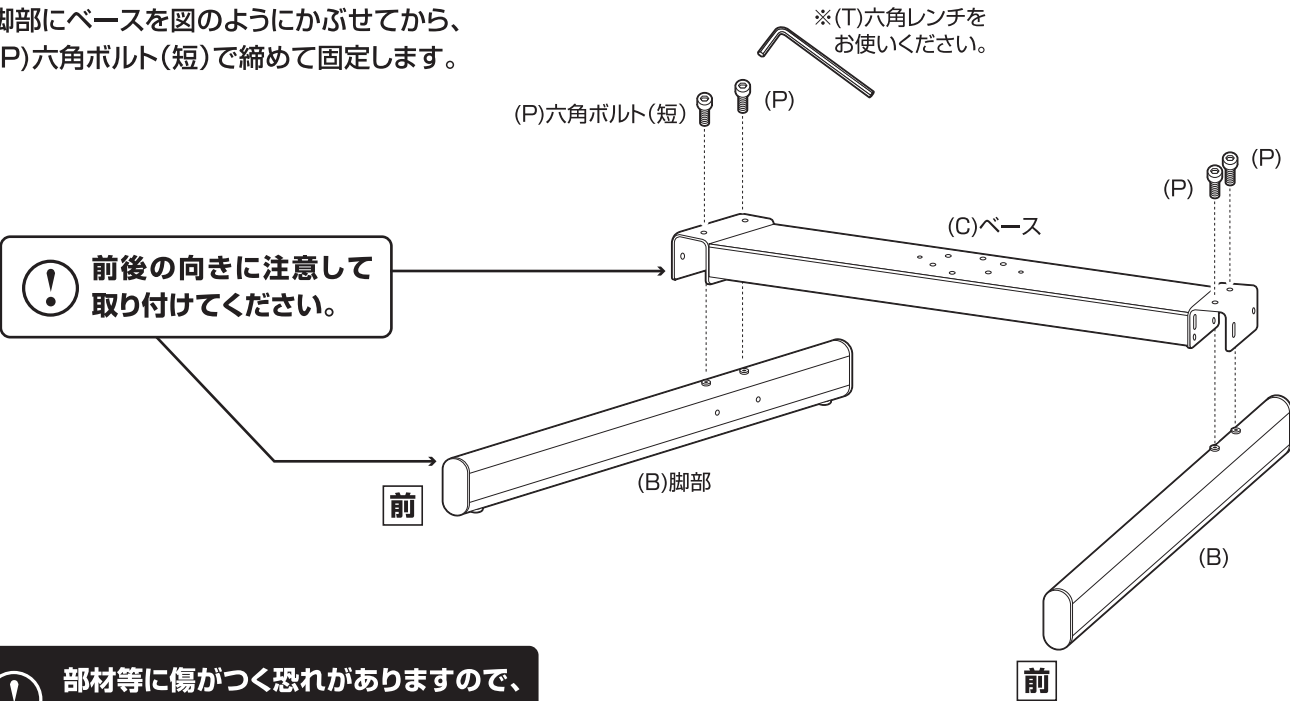
 本締め

 仮締め

×

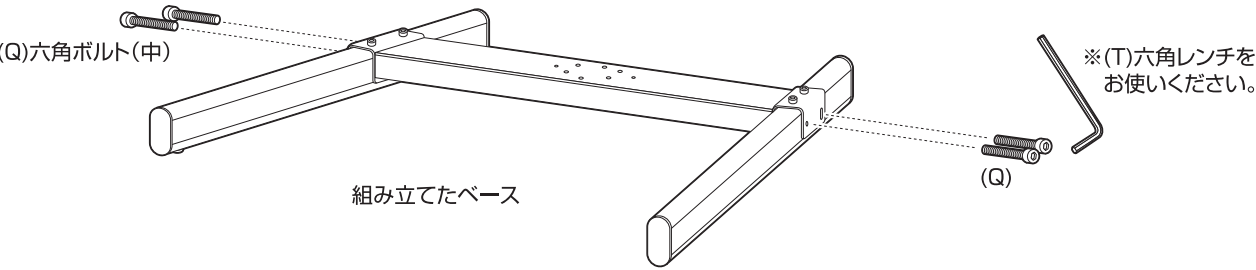
1 ベースに脚部を取り付けます。

①脚部にベースを図のようにかぶせてから、
(P)六角ボルト(短)で締めて固定します。



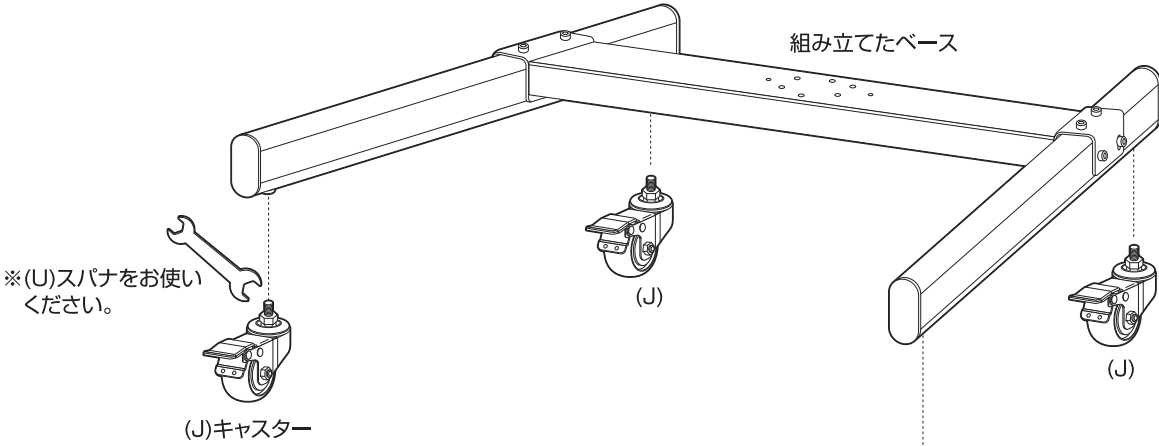
❗ 部材等に傷がつく恐れがありますので、
柔らかい布等を敷いてください。

②側面から(Q)六角ボルト(中)で締めて固定します。



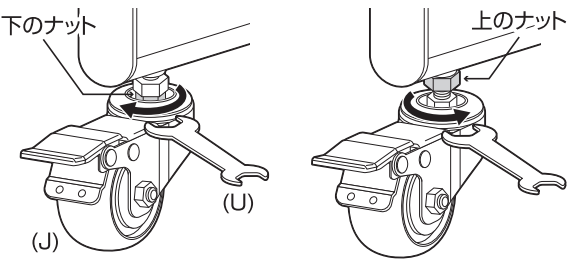
❗ 全てのボルトを7割
くらいに仮締めする ➡ 全てのボルトをしっかりと
本締めする

2 組み立てたベースにキャスターを取り付けます。



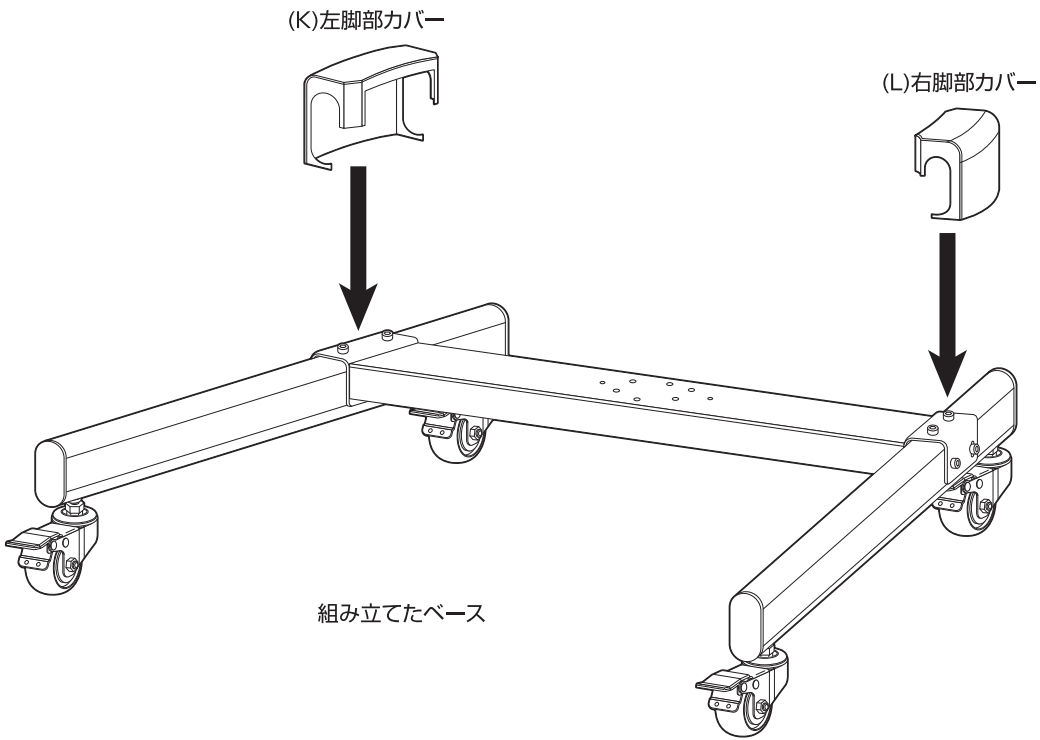
キャスターの調整方法

キャスターにがたつきがある
場合は、上下のナットを回して
調整できます。浮いてしまっ
ているキャスターの下
のナットを緩めると
キャスターが下に伸
びます。その後、上
のナットをきつく
締めてください。



ナットとナットの間隔を調整することで、キャスターの高さを
調節できます。

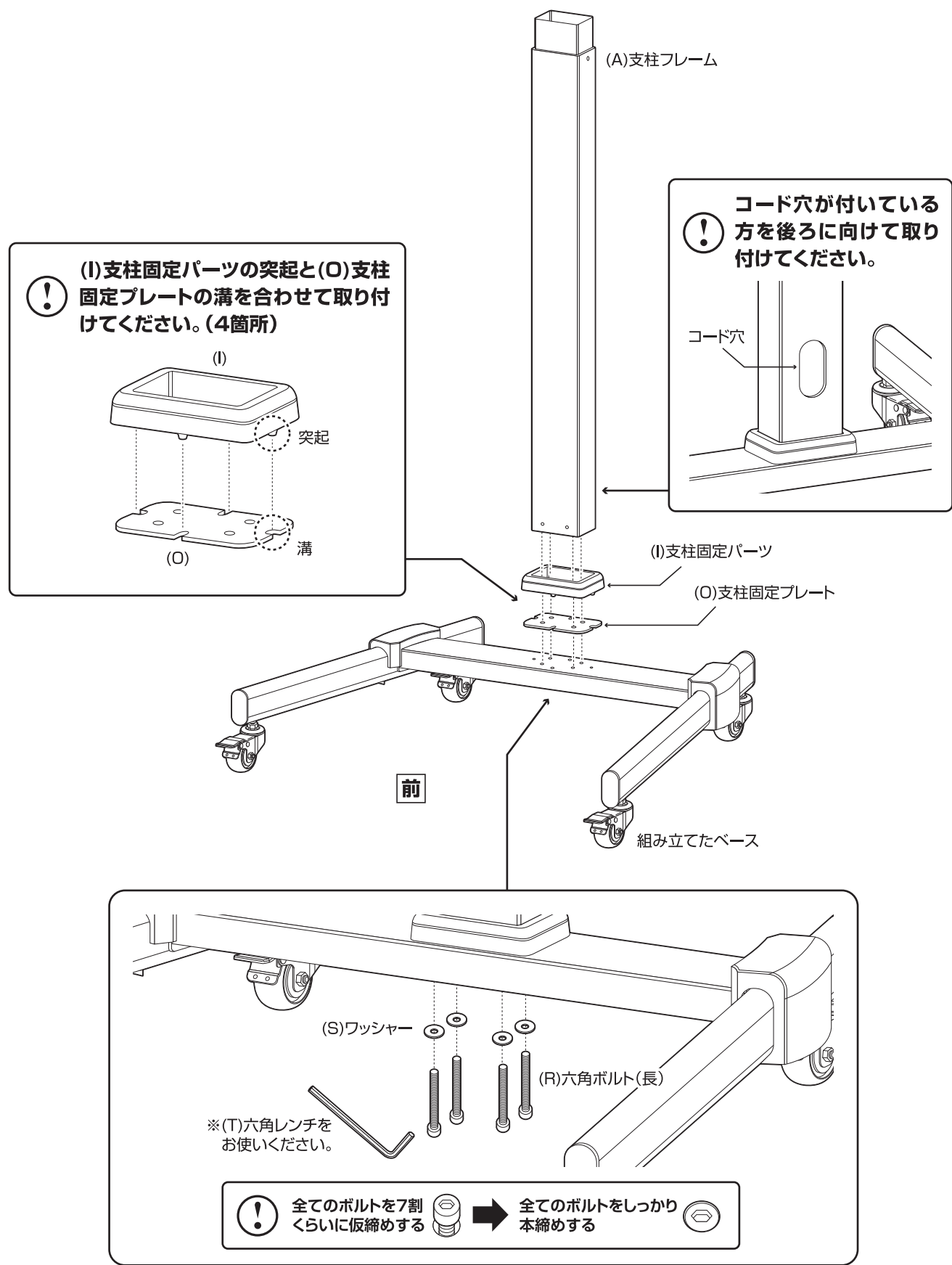
3 組み立てたベースに脚部カバーを取り付けます。



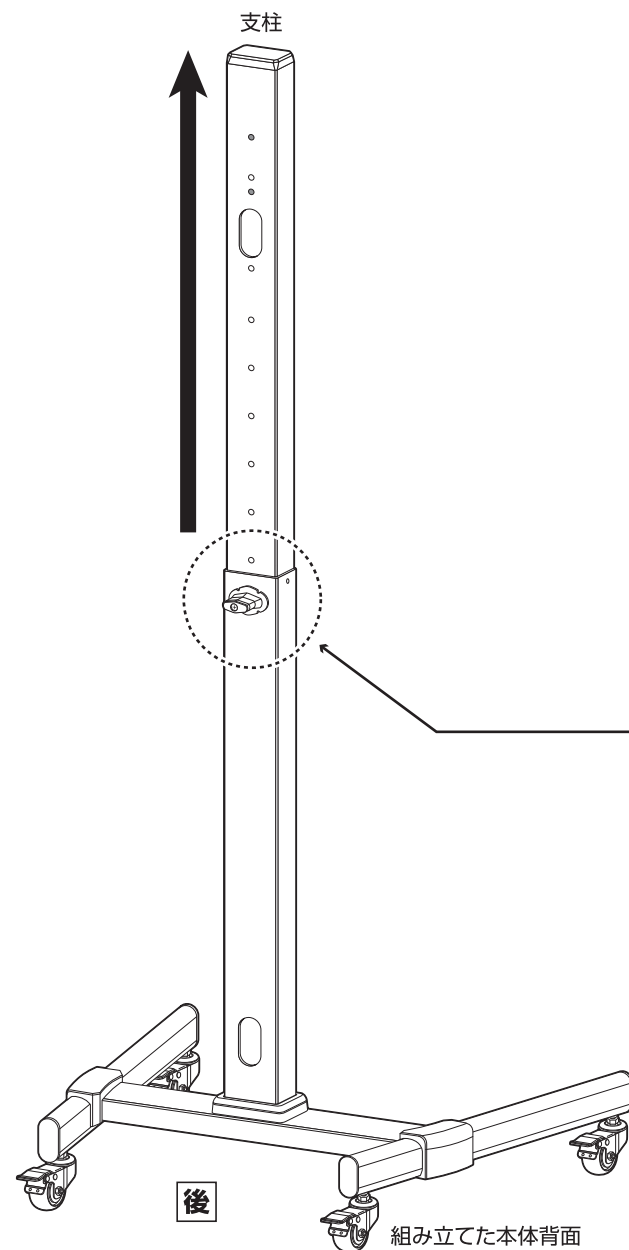
組み立て順序

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかりと締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

4 組み立てたベースに支柱フレームを取り付けます。

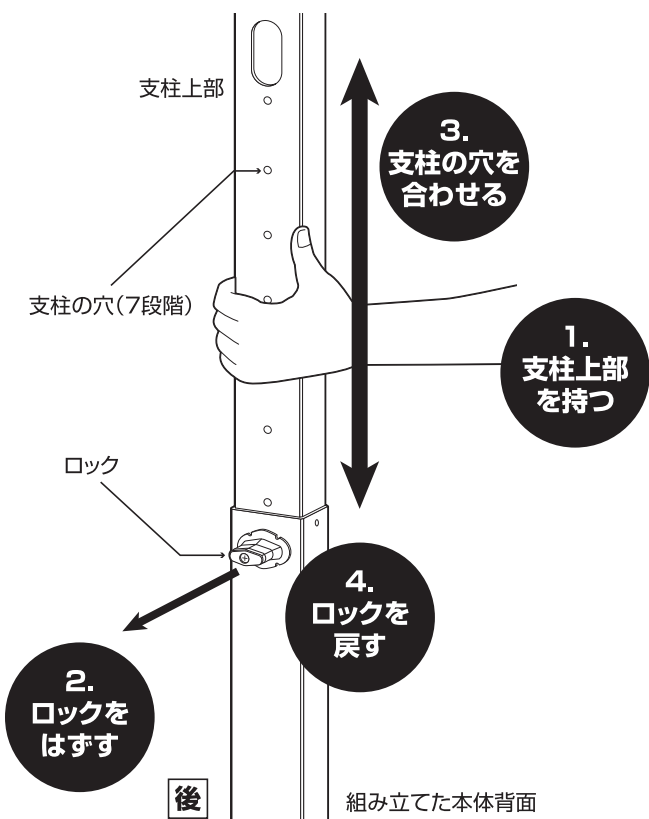


5 支柱を伸ばして固定します。

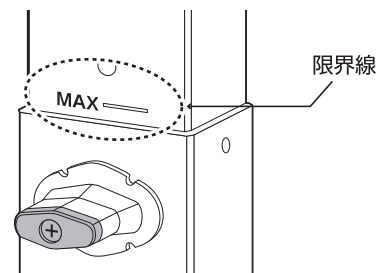


●7段階の高さ調節ができます。

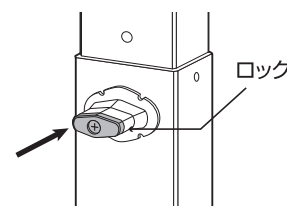
支柱上部をしっかり持ち、レバーを引っ張ってロックを解除してください。支柱の穴位置に合わせレバーを戻して固定します。



！ 支柱を伸ばす際は必ず限界線を越えないようにしてください。



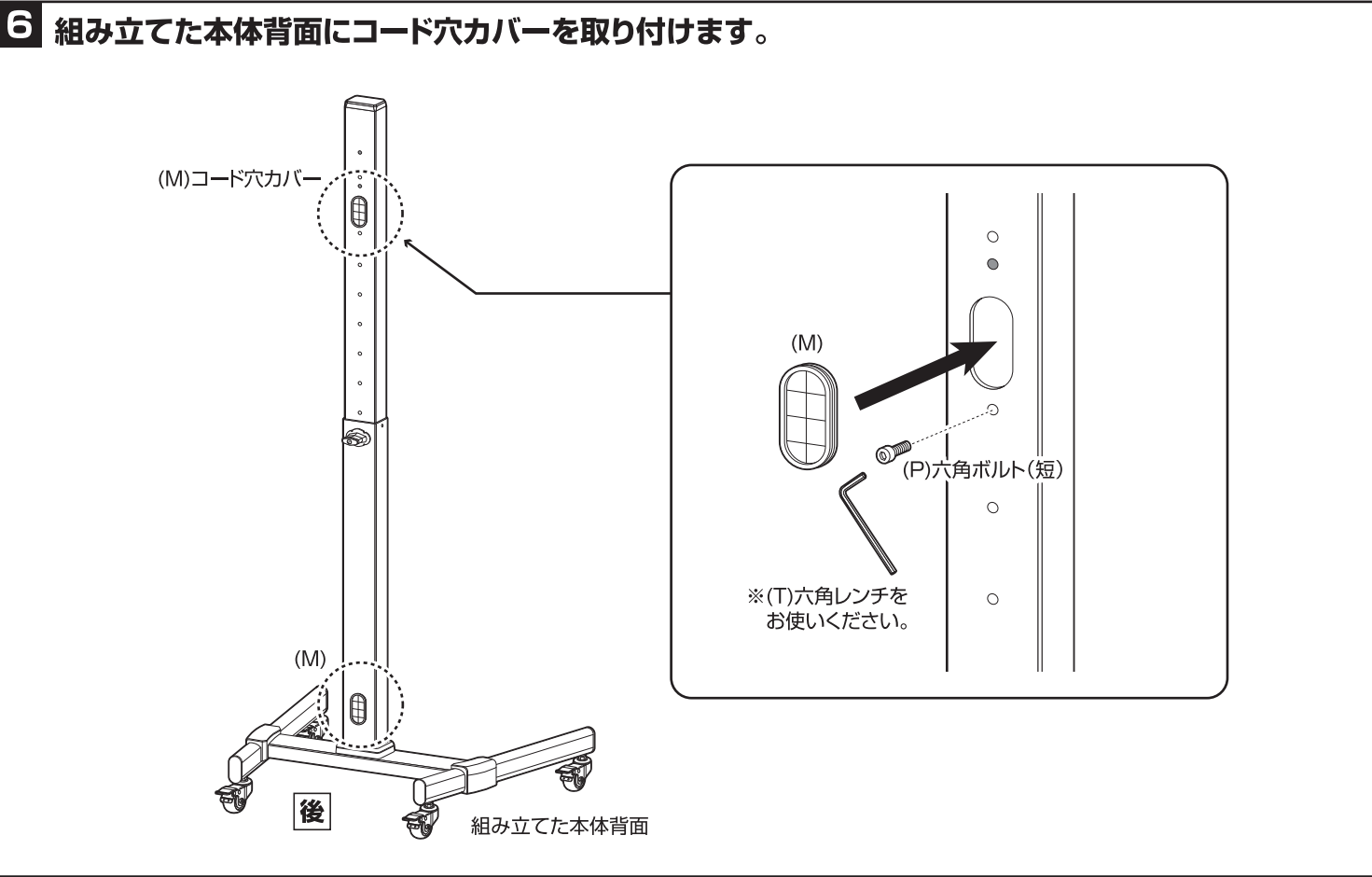
！ 必ずロックが掛かっていることを確認してください。落下や転倒の恐れがあり、ケガや破損の原因になります。



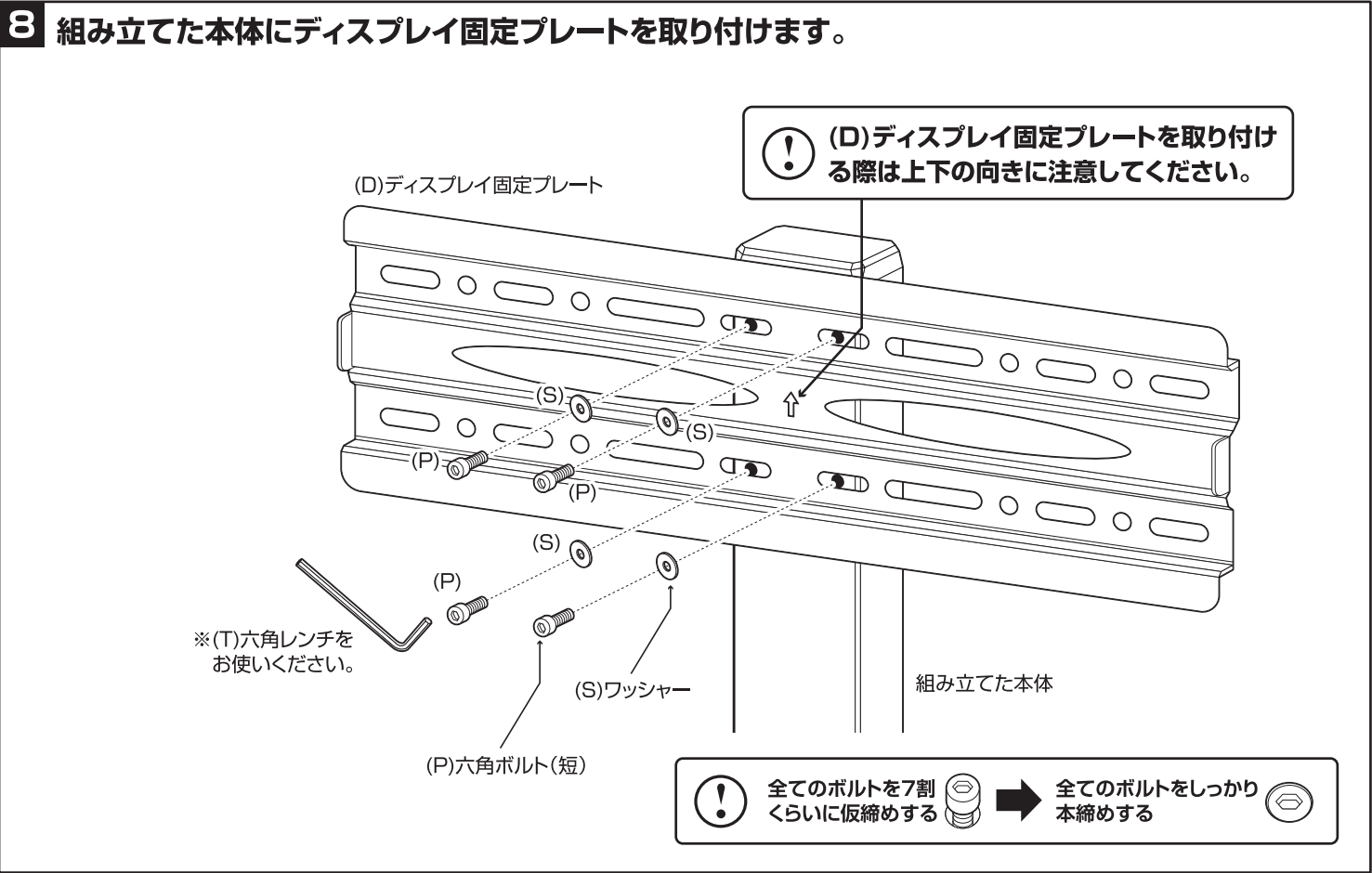
組み立て順序

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかりと締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

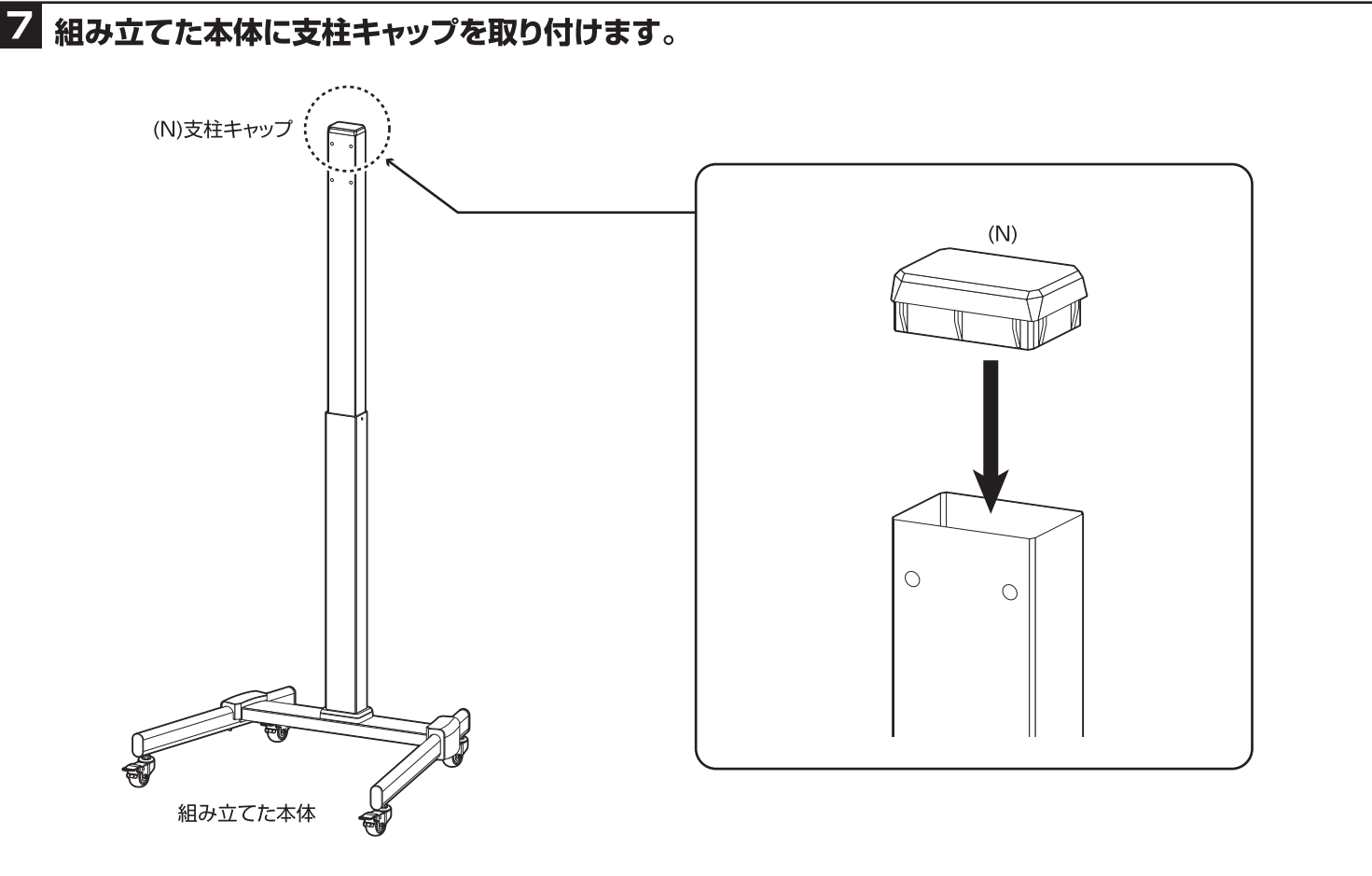
6 組み立てた本体背面にコード穴カバーを取り付けます。



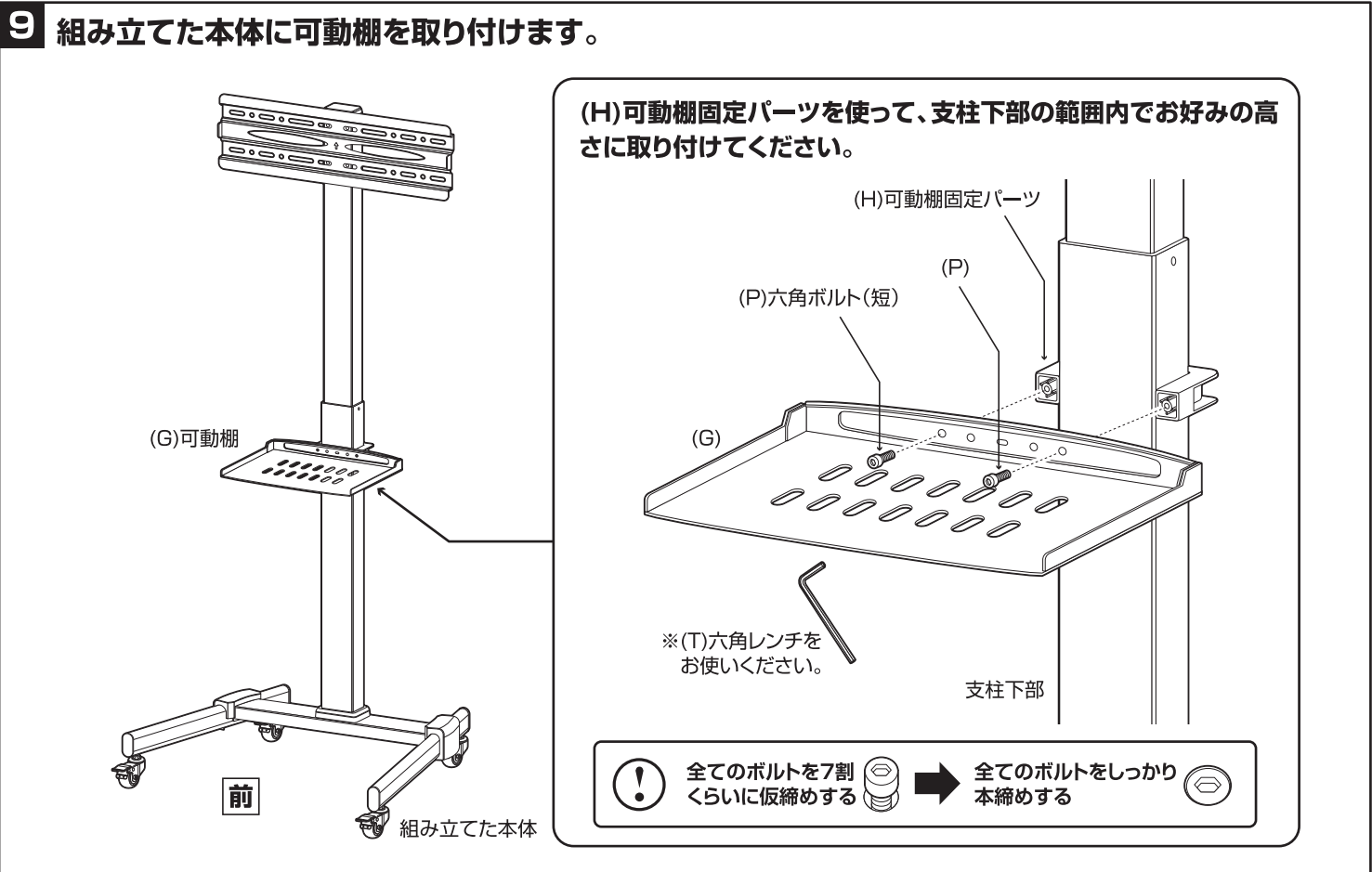
8 組み立てた本体にディスプレイ固定プレートを取り付けます。



7 組み立てた本体に支柱キャップを取り付けます。



9 組み立てた本体に可動棚を取り付けます。



組み立て順序

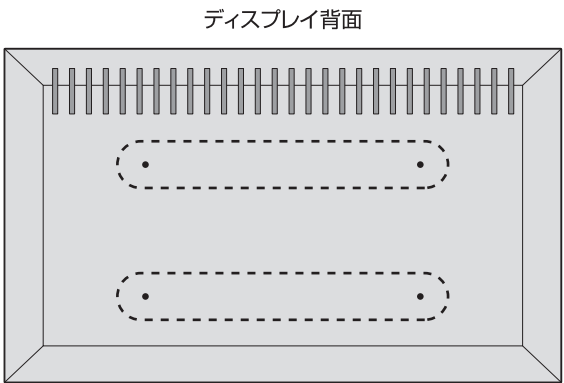
■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成后各箇所をしっかりと締め直してください。
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

10 お手持ちのディスプレイにブラケットを取り付けます。

①ディスプレイ本体背面のボルト差し込み穴の穴径を確認し、使用するボルトを選びます。

⚠ 使用するボルトのサイズは、必ずディスプレイ本体の取扱説明書を参照してください。

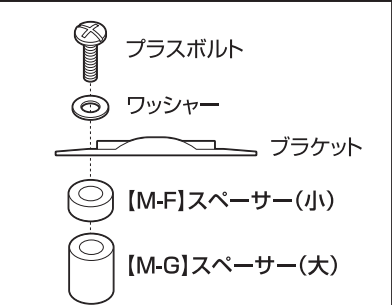
⚠ 取付に適したボルトの規格および長さはディスプレイによって異なります。必ず適切なボルトの長さをディスプレイの取扱説明書や、メーカーへのお問い合わせ等でご確認ください。



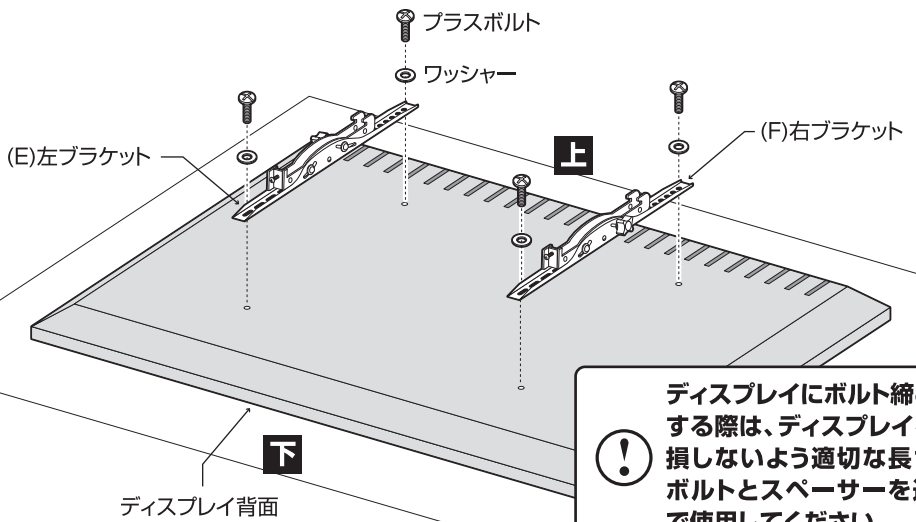
②使用するボルトによって対応するワッシャーが異なります。

使用ボルト	[M-H] M4×14	[M-I] M5×14	[M-A] M6×14	[M-B] M8×16	[M-C] M6×30	[M-D] M8×35	[M-J] M8×30
ワッシャー	[M-K] (小)		[M-E] (大)				

ディスプレイ背面の突起にブラケットが干渉する場合は各種スペーサーを使用してください。



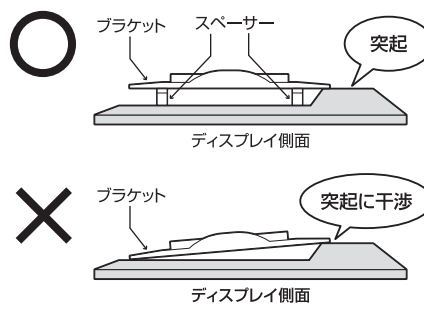
※長さが足りない場合はスペーサー(小)とスペーサー(大)を重ねて使用してください。



⚠ ディスプレイにボルト締めをする際は、ディスプレイを破損しないよう適切な長さのボルトとスペーサーを選んで使用してください。

③ディスプレイ背面の突起とブラケットが干渉しないように取り付けます。

●干渉する場合は、スペーサー(大)および(小)を使用して調整してください。

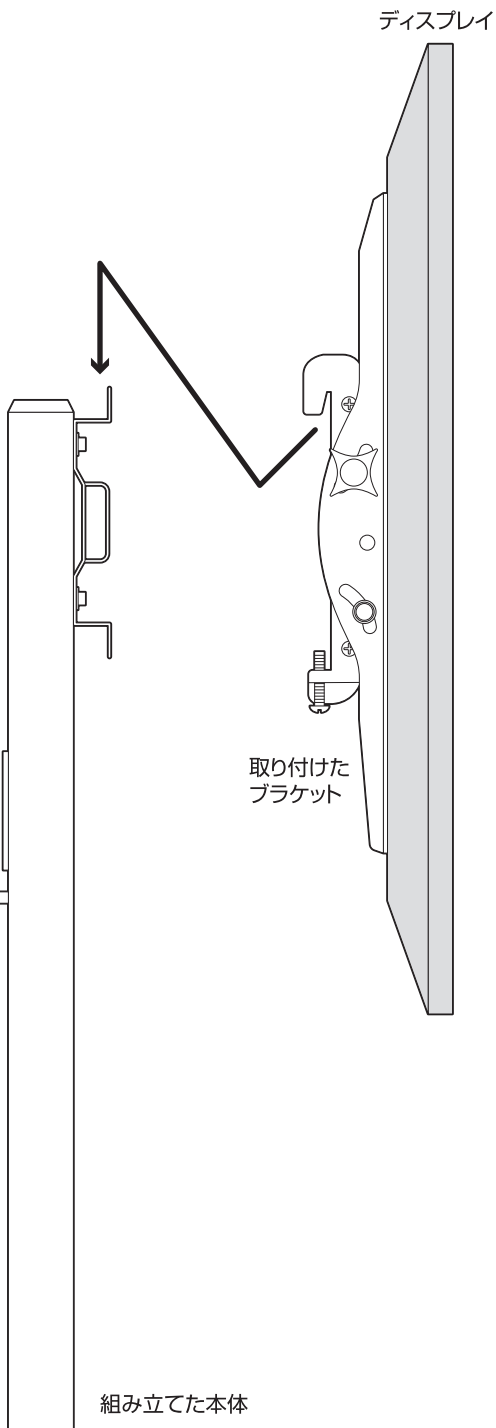


フラットな場合	小さく干渉する場合	大きく干渉する場合
②で選定したディスプレイ固定用ボルト ワッシャー ブラケット	②で選定したディスプレイ固定用ボルト ワッシャー ブラケット [M-F]スペーサー(小)	②で選定したディスプレイ固定用ボルト ワッシャー ブラケット [M-F]スペーサー(小) [M-G]スペーサー(大)

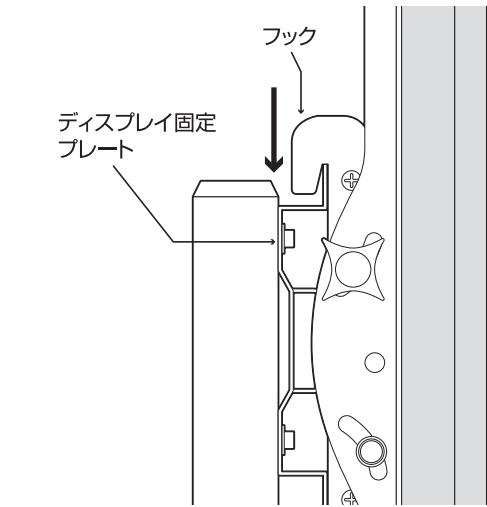
⚠ ●床に毛布などを敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。●ディスプレイに付属しているスタンド類は取り外してください。●スタンド類の取り外し方はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。●付属のボルトの規格がディスプレイと合わない場合は強度に十分注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご確認ください。

11 組み立てた本体にディスプレイを取り付けます。

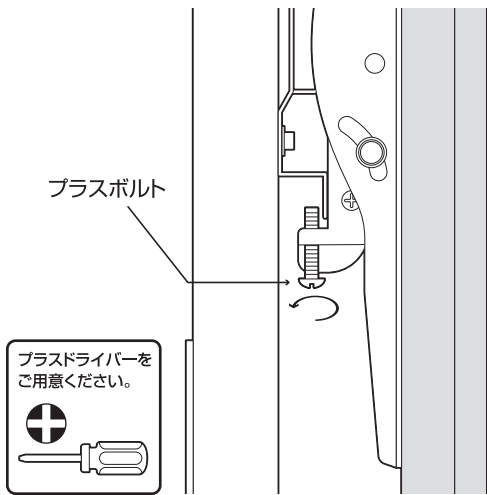
⚠ 必ず **2人以上** で取り付けを行ってください。



①ブラケットの上に付いているフックを、ディスプレイ固定プレートに引っ掛けます。



②ブラケットの下に付いているプラスボルトを締めて固定してください。

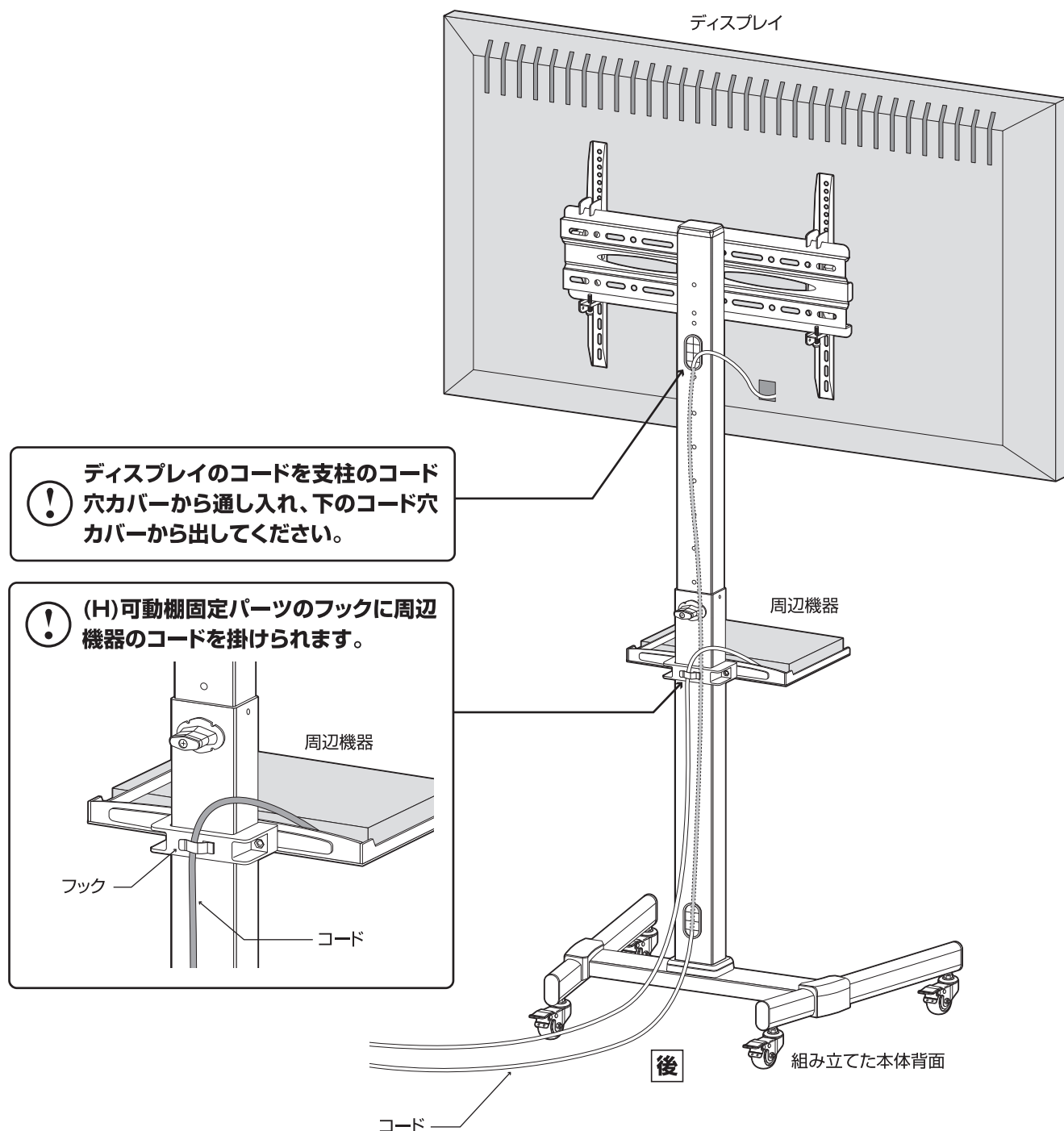


⚠ 必ずプラスボルトをしっかり締め付け、ブラケットが固定されていることを確認してください。落下・転倒してケガや破損の原因になります。

組み立て順序

12 ディスプレイのコードを本体のコード穴から通します。
最後に、各部にゆるみが無い事を確認して完成です。

⚠ ボルトは本締めしてください



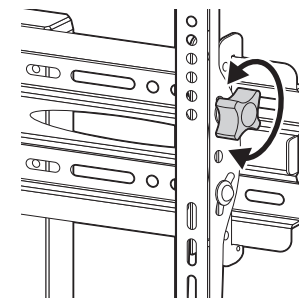
⚠ ディスプレイのコードを支柱のコード穴カバーから通し入れ、下のコード穴カバーから出してください。

⚠ (H)可動棚固定パーツのフックに周辺機器のコードを掛けられます。

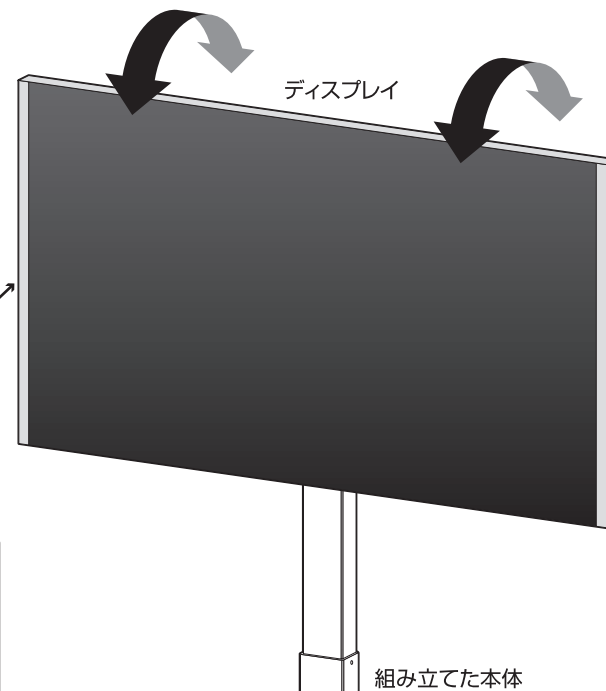
角度調節および高さ調節について

●ディスプレイの上下角度を調節できます。

左右のブラケットのノブをゆるめて
好みの角度に調節し、しっかり締め直して固定してください。



⚠ ディスプレイ角度を調節する際は、ディスプレイをしっかり支えてゆっくり慎重におこなってください。意図しない動きをして製品の落下や破損、ケガにつながる危険があります。

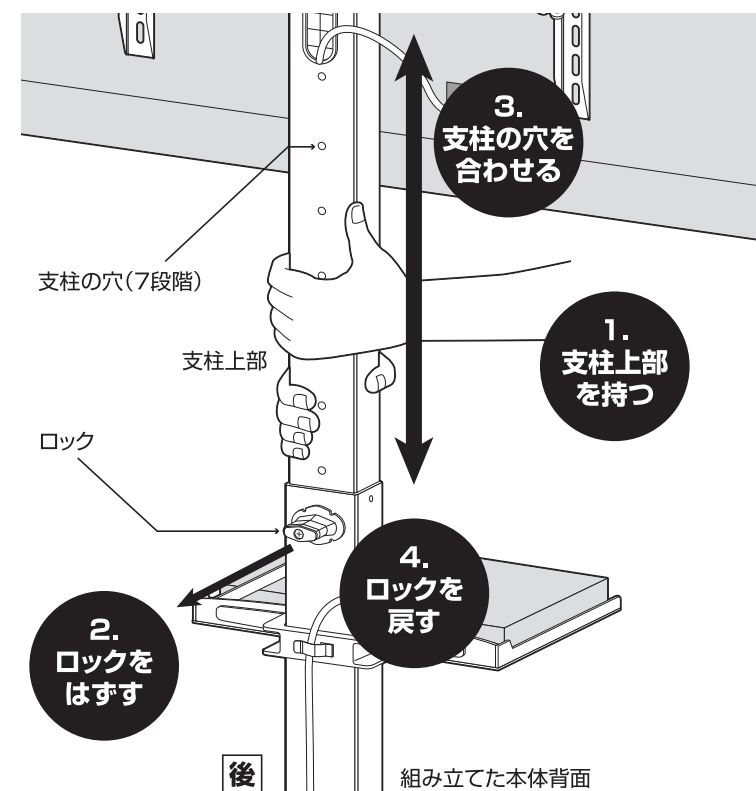


●7段階の高さ調節ができます。

一人が支柱上部をしっかり持ち、もう一人がレバーを引っ張ってロックを解除してください。支柱の穴位置に合わせレバーを戻して固定します。

⚠ 調節する際は、必ず2名以上でおこなってください。製品の落下や破損、ケガにつながる危険があります。

⚠ 必ずロックが掛かっていることを確認してください。落下や転倒の恐れがあり、ケガや破損の原因になります。



使用時はキャスターのストッパーをすべてかけてください。また、移動の際はストッパーをすべて外し、ゆっくり慎重におこなってください。

危険		本来の用途以外の使い方はしないでください		異常が生じたまま使用しないでください
		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください
		熱い鍋やヤカン等を置かないでください		直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください
		分解・改造はしないでください		製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。
警告		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください
		熱い鍋やヤカン等を置かないでください		直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください
		分解・改造はしないでください		製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。
		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください
		熱い鍋やヤカン等を置かないでください		直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください
		分解・改造はしないでください		製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。
		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください
注意		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください
		熱い鍋やヤカン等を置かないでください		直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください
		分解・改造はしないでください		製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。
		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください
		熱い鍋やヤカン等を置かないでください		直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください
		分解・改造はしないでください		製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。
		踏み台代わりに使用しないでください		偏った荷重や過度な荷重は掛けしないでください

注意

廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください

本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

お客様のお取り扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。

2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。

- (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
- (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
- (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
- (4)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
- (5)ご使用の経年による消耗品の損傷。
- (6)火災・地震・落雷その他天変地異あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
- (7)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル



0120-069-060

■AM9:00～PM5:30 土・日・祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。

※商品の仕様は予告なく変更する事があります。